



2021年12月20日

各位

会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 南 洋 一 郎
(東証 JASDAQ・コード番号: 6769)
問い合わせ先 取締役総務部長 山 本 武 男
電話番号 03-5217-6660

新時代(NewEra)に向けた新中期経営戦略「5G&Beyond-NE」策定のお知らせ

—営業利益 2021 年度比 3 倍増を目指して—

当社は 2024 年 12 月期を目標年次とする新たな中期経営戦略「5G&Beyond-NE」を策定しましたので、お知らせいたします。

1. 新中期経営戦略「5G&Beyond-NE」策定の目的

当社グループは、2022 年度を目標年次とする中期経営戦略「5G&Beyond」の下、高速インターフェース製品を始めとする LSI 新製品の量産出荷を開始するとともに、新たな事業の柱として AIOT 事業をスタートし、「5G&Beyond」の最終目標を達成する事に全社を挙げて取り組んでおります。

しかしながら、近年コロナ禍に代表される大きな事業環境の変化が起こり、当社グループはこうした現状を踏まえて新しい成長ユースケースを再定義することにより、2022 年度より 2024 年度の 3 年間において新中期経営戦略「5G&Beyond-NE」(NewEra)を策定致しました。5G&Beyond の戦略 5 ゴールを更に発展させ、それらを通じて営業利益 3 倍増を目指し、更に戦略 5 ゴール目標を超えた長期成長に向けて、スマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでまいります。

2. 中期経営戦略「5G&Beyond-NE」の概要

(1) 基本戦略

当社グループは、“Interface to the Future - Solution by Smart Connectivity-”をベースとした差別化力と新たな付加価値を通じた社会貢献をして参ります。

従来中期経営戦略で定めました様に、日本を始めアジアを筆頭に世界で高齢化が急峻に立ち上がり、労働人口が減少する中で、特にモビリティ、医療、産業用 IOT (Hyper Automation) などの新たな課題に応えるため当社グループ発のソリューション提供を通じて貢献することを目指します。

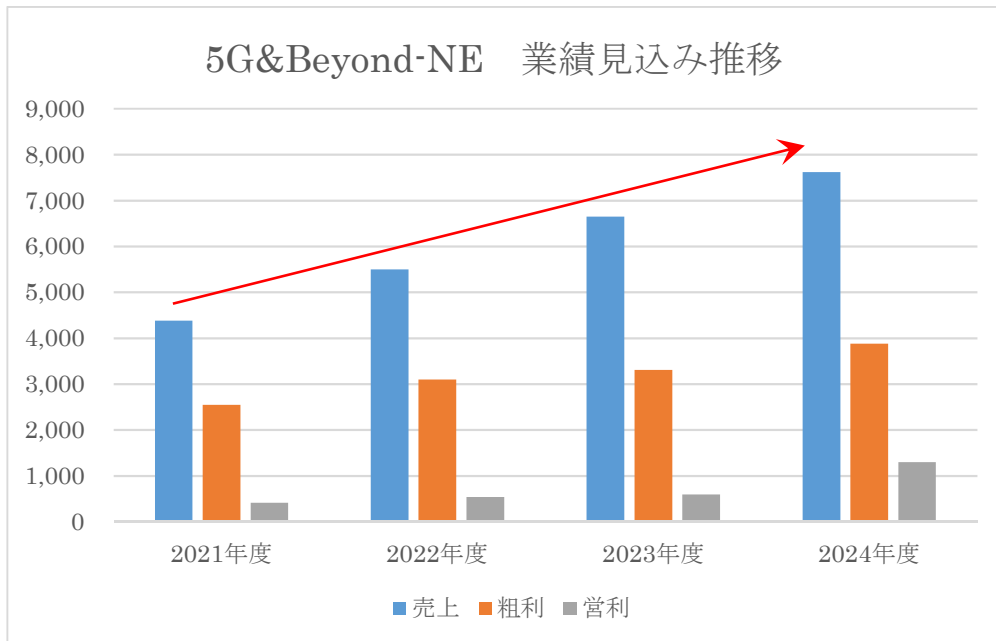
特に、カーボンニュートラル化の潮流が加速するなかで各国では電気自動車への急速なシフトが想定されますので、車載用途の新商品群投入を加速し、また、当社の技術資産を補完するアライアンスとコラボレーションを一層重視し、M&A やパートナー企業との win-win 協業の機会をさらに模索して参ります。

(2) 経営目標

戦略 5 ゴールを再定義し、従来中期経営戦略の 2022 年度（最終年度）の目標を達成しつつ、新中期計画 5G&Beyond-NE の最終年度（2024 年度）では 2021 年度比で営業利益の 3 倍増を目指します。さらに将来、当社グループ全体で戦略 5 ゴールを超える「Beyond 成長力」を創出して参ります。

戦略5ゴールとして、以下の各分野における成果と社会貢献に注力します。

- ・ 車載カメラ高解像度化、ディスプレイ多彩化など車載ユースケースへの貢献
- ・ 5G 無線ブロードバンドルーター、AIOT 監視カメラなどを通じた、IoT などのスマート基盤となるデバイス提供による貢献
- ・ 先進的な産業用 IoT システムにおけるコネクティビティ・スマート化への貢献
- ・ 医療用カメラの革新への貢献
- ・ Beyond5G 技術（300GHz 電波活用技術）や 8K 画像伝送技術等の市場適用による新規の成長ユースケースへの貢献



【注記事項】

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があることを予めご了承ください。弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

以上